

↓③日本橋COREDO 室町テラス前



自転車専用

いつでも探しているよ。どこかに君の姿を。
 タイヤに引かれ、潰れてしまい、ベシヤンコになっていたとしても。
 タイヤの下にくっついてるんじゃないかって、次こそはもしかしたらって、
 何回も希望をいだいてはうちくだされてきた。
 でも諦めない、いつかは見つけたらみせる。
 あの日、永遠を誓い合った、キシリトールガムを。
 (バスに轢かれても、絶対に会えると信じて。ビニール袋の淡く切ないの愛の叫び)



日本橋、六本木。
 誰もが認めるスタイリッシュな街。
 東京のと真ん中。
 ……なんだか入りづらいよ。ダサイ民には。
 こんな街にもダサイところはあります。
 きっと。
 誰だって、ちよとずつダサイでしょ？
 きっと、次はすこしだけ胸を張って歩ける。
 スタイリッシュなああの街の、ダサイとこ拾ってきました。



ここは上位数パーセントしか足を踏み入れることの許されない高級街、六本木。
 そして憧れの六本木に足を踏み入れたA子。
 しかし憧れしか持たない彼女の目に入るのは、桃色の宣伝カー。
 これだ。
 ナイトワークで高収入をゲットとか、申し込むしかないよね！
 (A子のつぶやき 六本木で転職を探す。)



↑④⑤日本橋中央通り沿いのベンチ

時刻は午後11時。
 今日も冴えない一日だった。
 俺より若い課長に叱られて。
 女子社員に避けられて。
 家でも女房と娘に邪険にされる。
 俺はまだ帰らないからな。
 飲まなきゃ俺に明日はない。
 上京して初めてこの街に足を踏み入れたとき、心が踊った。
 俺も出世して、ここを颯爽と歩く男になれると思った。
 今となっては、ビール腹、薄毛、糖尿病すれすれの中性脂肪値。
 出世コースから外れた中堅。惨めなもんだ。
 ここから見る日本橋が一番綺麗なんだ。
 流れる車のバックライト、堂々たる摩天楼。
 確かに東京は狭いし、冷たい。
 だが、俺が生き証はここにある。俺の戦場だ。
 あ、いけない、終電逃す……
 (深夜の日本橋中央通り、サラリーマンの独り言)



【芋洗坂はスタイリッシュか？】
 六本木と聞くと、煌びやかで華やかな街並みを想像する。
 私には20年早いと思えるおしゃれなレストランが軒並みに並び、華やかな女性がカッ歩する街。
 それこそが六本木。
 だが、そんな六本木の綻びを、目の当たりにした。
 六本木交差点付近の、「芋洗坂」と書かれた標識。
 これはさすがに、ダs……？
 奥には、おしゃれなレストランとは程遠い居酒屋やカラオケ。そして、トドメを刺す「フレイボーイ」の看板。ピンクと黒の配色やフォントからいかにも風俗臭い。ここで六本木のダンディーたちは満たされているのだろうか。私は今日、六本木に似つかわしくない光景を見てしまった……気がする。



←①六本木ヒルズ前交差点にて
↑②芋洗坂入り口付近にて

でもさ、やっぱり日本橋はスタイリッシュだよ。
この街のあら捜しをするわたしが一番ダサイのでは……？